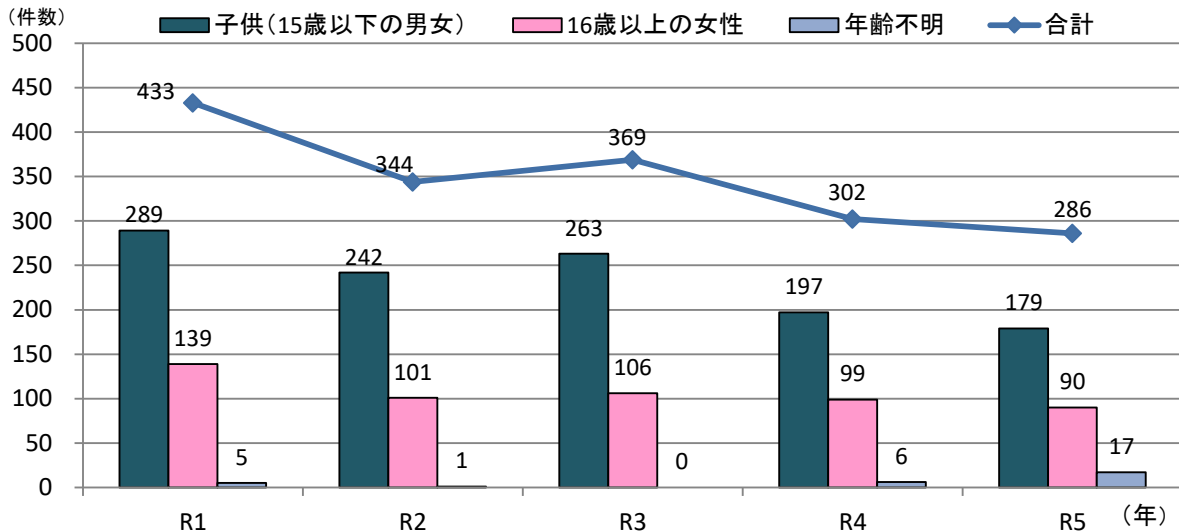


子供・女性に対する声掛け事案等の概況 (令和5年)

生活安全部 人身安全・少年課
人身安全・少年事件特別捜査班資料

1 声掛け事案等認知状況の推移(過去5年)

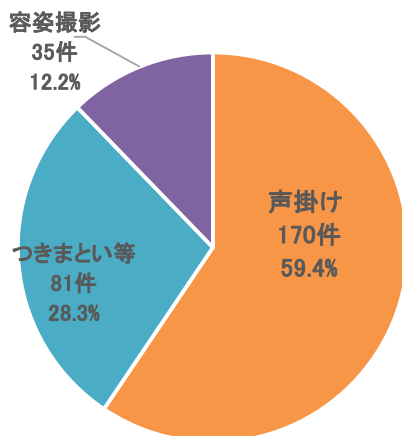
令和5年中の子供や女性に対する性犯罪等の前兆とみられる声掛け事案等の認知件数は286件で、前年に比べ約5.3%減少しています。



「声掛け事案等」の中には、子供や女性に直接声を掛ける「声掛け」のほか、声を掛けずに、後をつけたり、立ち塞がったりする「つきまとい等」、スマートフォン等のカメラで姿を撮影する「容姿撮影」といった子供や女性が不安を感じて警察に届け出られた事案件数を含めています。

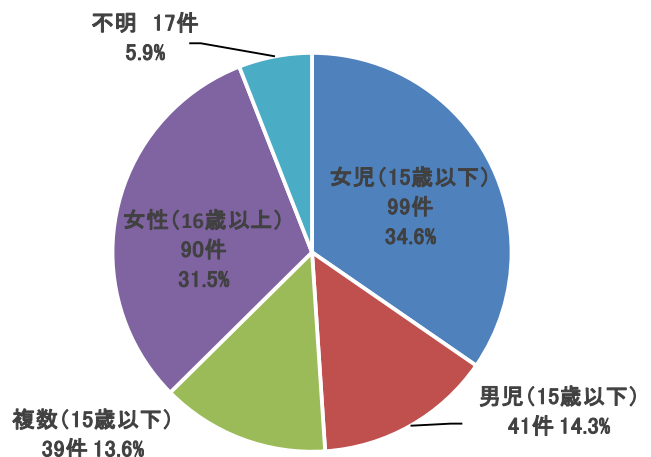
また、子供とは、15歳以下の男児・女児のことを言います。

2 形態別認知状況(令和5年中)



子供や女性に直接声を掛ける声掛け事案が大半を占めています。

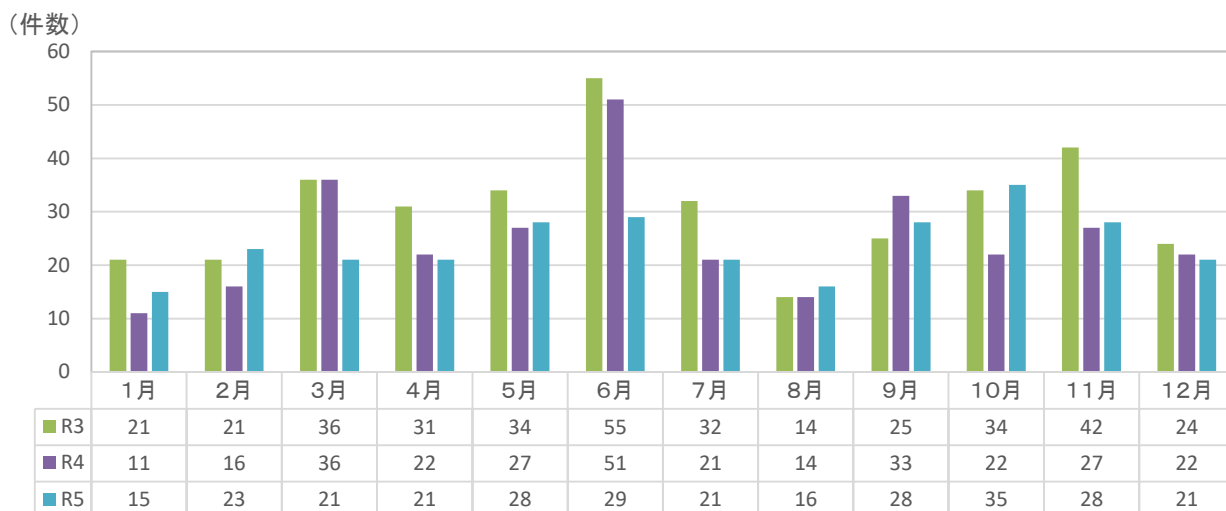
3 対象別認知状況(令和5年中)



全体の約62.5%を15歳以下の子供が占めています。

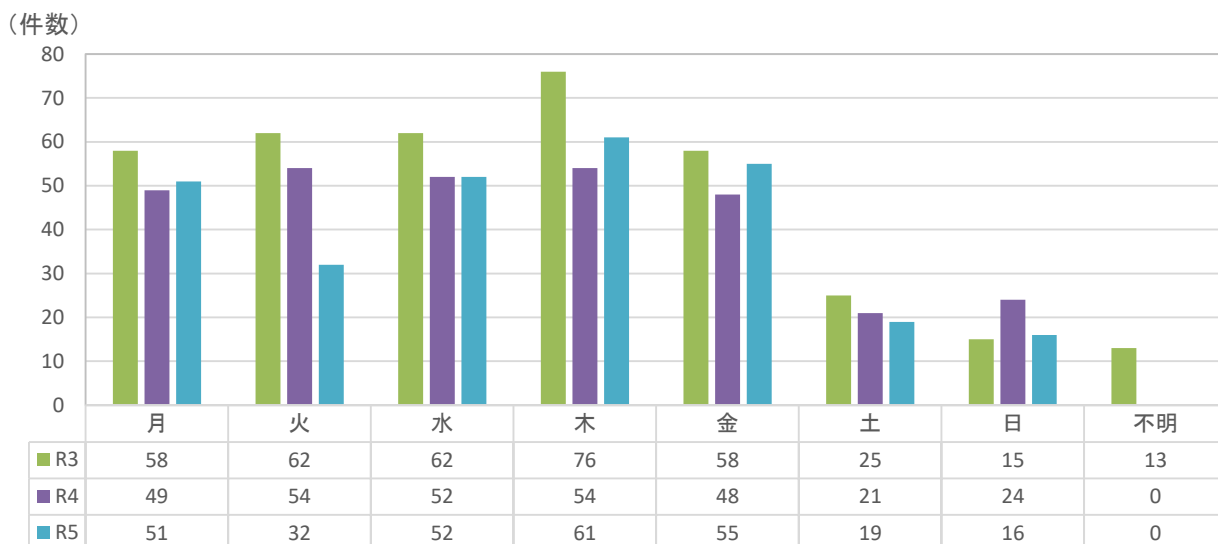
※ 不明とは、第三者からの通報のため、年齢がわからなかったものです。

4 月別発生状況(過去3年)



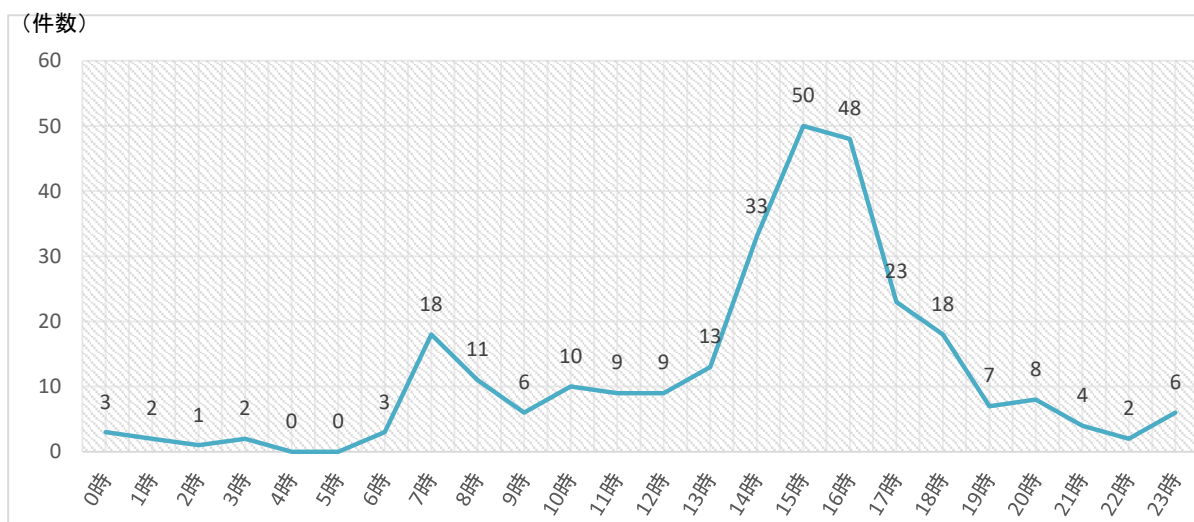
発生した月ごとに確認すると、令和5年中は発生した月に大きな偏りは見られません。

5 曜日別発生状況(過去3年)



発生した曜日毎に確認すると、月曜日から金曜日の平日に発生が集中しています。

6 時間帯別発生状況(令和5年中)



発生した時間帯別に確認すると、登下校時間帯に発生が集中しています。